（様式2） 実行計画管理シート

事業名	21	幹線道路整備事業	部・課	土木部　道路河川整備課

総合計画との関係	基本目標等		安全で、利便性の高いまち
	施策目標等		4　安全で快適な交通環境が整うまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		4　人々が交流し、賑わいのあるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		1　産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める
	施策目標		3　安全で快適な交通環境が整うまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	○	都市計画道路の整備を進める。
	2016(H28)年度市政運営方針	○	都市計画道路では、枚方藤阪線、御殿山小倉線、牧野長尾線及び中振交野線の整備を計画的に進める。
	2017(H29)年度市政運営方針	○	都市計画道路については、牧野長尾線、中振交野線及び御殿山小倉線等の整備を計画的に進める。
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	交通渋滞を緩和するとともに、安全な交通環境確保するため、市域中心部と東部地域を結ぶ枚方藤阪線や市域北部の東西幹線道路である牧野長尾線のほか、御殿山駅と小倉東町地区を結ぶ御殿山小倉線等の整備を進める。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		○枚方藤阪線：用地交渉、道路整備工事（岡東町地区の一部） ○牧野長尾線：事業認可取得、用地再取得（公社）、道路整備工事、JR片町線立体交差部の工事協定締結（JR西日本） ○御殿山小倉線：事業認可取得、用地交渉 ○中振交野線：事業認可取得、用地再取得（公社） ○責谷川沿い道路：地形測量、路線測量、予備設計
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	①枚方藤阪線の用地交渉 ②牧野長尾線の用地交渉、用地再取得（公社）、道路整備工事、JR学研都市線立体交差部工事（JR施工）、詳細設計 ③御殿山小倉線の用地再取得（公社）、道路整備工事 ④中振交野線の用地再取得（公社）、道路整備工事 ⑤責谷川沿い道路の都市計画決定
	実績（評価）	①枚方藤阪線の用地交渉 ②牧野長尾線の用地交渉、道路整備工事、JR学研都市線立体交差部工事（JR施工）、詳細設計 ③御殿山小倉線の用地再取得（公社）、道路整備工事 ④中振交野線の用地再取得（公社）、道路整備工事 ⑤責谷川沿い道路の都市計画決定（都市計画道路長尾杉線）
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	①②③④→推進 ⑤長尾杉線の詳細設計、用地先行取得、用地再取得（公社）
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	①枚方藤阪線の用地再取得（公社）、道路整備工事、供用開始 ②④→推進 ③御殿山小倉線の道路整備工事、供用開始 ⑤責谷川沿い道路の用地先行取得、用地再取得（公社）
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	②④⑤→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	・事業の計画的な実施 ・国庫補助金などの財源の確保 ・地元や関係機関との協議、合意形成		
今後の対応	・事業実施に向けた適正な整備計画や年次計画により、着実な事業推進を図る ・国庫補助金制度等の動向を注視し、効率的かつ効果的な補助金の活用を図る ・地元への分かりやすい説明や住環境に配慮した設計を行うとともに、各関係機関との協議を確実に行う		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
幹線道路の整備率	○	60.6	60.6	60.6				64.1	%
指標の説明		指標の実績（評価）							
国道、府道を含む幹線道路の整備延長距離／計画延長距離		・指標である幹線道路の整備率は供用開始を行った道路延長に基づき算定しており、各年度の整備率としては上がっていないが、各路線において用地取得や設計業務等を着実に進めた。 ・平成27年12月及び平成29年3月に、都市計画道路の変更が行われたことにより計画延長が変わったため、今回、目標値の再設定を行った。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	1,046,333	270,013		656,800			119,520
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 8,028,657 千円 （建設経費 4,221,918 千円 ， 用地費 3,806,739 千円 ）